

書名	知れば知るほどおもしろい 日本の古都がわかる事典			著者名	八幡 和郎／著			
出版社	日本実業出版社	ISBN	978-4-534-05420-3	本体価格	¥1,400	発売	2016/8/31	
内容	京都、奈良はもちろん、鎌倉、平泉、太宰府など、歴史と文化が織りなす古都の魅力がわかる！							

書名	人気仏像なぞり塗り なぞって、塗って、願いがかなう			著者名	松久 佳遊／著 山本 勉／監修			
出版社	朝日新聞出版	ISBN	978-4-02-333088-7	本体価格	¥900	発売	2016/8/5	
内容	心静かに筆をはこび、仏さまと向かい合うことで自分自身と対話ができる写仏は、中高年だけでなく若者にも人気の修行です。仏さまをなぞり画きすることで、写経と同じように功德を積むことができ、写仏をすることで心が浄化されて、本来の自分を取り戻すこともできます。日本の仏教13宗から人気の仏像30体を、松久佳遊仏師が描きました。筆ペンでなぞるだけでなく色を塗っても楽しめるように、彩色見本もついています。各仏像の御利益や4大仏像の「天」「如来」「菩薩」「明王」の見方、如来や菩薩の手の「印」の意味など、仏教をより深く知ることができる1冊です。							

書名	万葉挽歌の表現 挽歌とは何か			著者名	高桑 枝実子／著			
出版社	笠間書院	ISBN	978-4-305-70813-7	本体価格	¥7,800	発売	2016/8/4	
内容	万葉集に挽歌として載せられた歌は、編者にそのように判断され配列されたものがほとんどである。歌の作者に「挽歌を詠む」という意識があったとは限らない。では、編者が挽歌だと判断したポイントはどこにあるのだろうか。編者の挽歌観を探ると共に、挽歌部に収載された歌の表現と、収載されなかった表現との違いを見極め、挽歌の成立とその本質を解明する。							

書名	新解釈 日本書紀 封印された古代史			著者名				
出版社	宝島社	ISBN	978-4-8002-6011-6	本体価格	¥1,100	発売	2016/8/22	
内容	日本最古の正史である『日本書紀』を新たな解釈により読み直すことで、大化の改新、壬申の乱など古代史を彩るさまざまな事件を問い直し、古代律令国家誕生に秘められた歴史の謎を明らかにします。そして日本書紀が触れなかった歴史とは何かも掘り起こします。古代史ブームのいま、日本書紀が隠したかった歴史を掘り下げます。							

書名	西行・慈円と日本の仏教 遁世思想と中世文化			著者名	大隅 和雄／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08300-3	本体価格	¥2,300	発売	2016/8/12	
内容	『新古今和歌集』を代表する歌人、西行(さいぎょう)と慈円(じえん)。西行の遁世に憧れながら天台座主(てんだいざす)にまで登りつめた慈円。鎌倉中期に大寺院で仏教の諸宗を学びながらどの宗派にも属さず遁世者として生きた無住(むじゅう)。これらの僧侶を通して新しい日本仏教史を模索する。日本文化を外来文化と比較し、仏像の歴史的背景を探りながら、日本固有の文化とは何かを考える。							

書名	世界に誇れる「和のころ」 知っておきたい神社・神道のあれこれ			著者名	田中 正洋／著			
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-16221-8	本体価格	¥1,000	発売	9/上旬	
内容	長年権禰宜として務め、また教鞭をとる著者が、今世界の紛争の火種になっている宗教の枠を超え、切なる平和を願う気持ちから生まれた著作。祈りの真髄に触れて得た答えは何か。神道発祥から曲折を経て現代までの歴史をたどり、我が国の独自文化である「和のころ」の中にこそ答えがあると記す。時代を担う若い人たちへも継承したい「神からの恩恵」の書。							

書名	崇徳院御陵綾松山白峯寺			著者名	宮宇地 房子／著			
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-17554-6	本体価格	¥1,800	発売	9/上旬	
内容	なぜ南北朝合一前に物語は幕を閉じたのか。なぜ怨霊の帝王が崇徳院なのか。『太平記』におけるこの2つの謎を追究するパスワードとして、四国八十八ヶ所八十一番札所白峯寺に焦点を絞り歴史をひも解いていく歴史論考。保元の乱に敗れ讃岐国に流刑となった崇徳院が、時代によってどのように受け入れられ、その位置付けを変化させてきたのか、多くの史資料を分析しながら考察する。							

書名	飛鳥むかしむかし 飛鳥誕生編			著者名	奈良文化財研究所／編 早川 和子／絵			
出版社	朝日新聞出版	ISBN	978-4-02-263049-0	本体価格	¥1,850	発売	2016/8/10	
内容	仏教、人物、生活、文学などテーマごとに、学界の重鎮と若手研究者が国家誕生の過程を最新の調査成果をもとに解き明かす。朝日新聞奈良版連載の書籍化。豊富なイラストで古代史を色鮮やかに描き出す。壬申の乱までの本編と天武朝以後の国づくり編の2巻。							